

国語学習 「漢字のしくみ」FW

「文化」
☆☆

☆ CR:kanaoka

「中国の歴史」
夏・殷・周・春秋・戦
国・秦・漢・三国…

「漢字ワールド」
* 甲骨文字…

「中国文化・思想」
* 詩経など
* 儒学 * 道学 * 法学 * 仏教
学など
* 文学など

「六書」
漢字の成立と分類
『説文解字』許慎などから

始まりから
考える

①象形
(具象)

②指事
(抽象)

③会意
(合成)

④形声
合成
(義符+音符)

⑤(転注)
用字法

⑥(仮借)
類似音借
用

漢字の具体的「形」
から…(山・水など
いろいろ)

漢字の発展
抽象概念(
上下など)

漢字の発展
「意味」合成
(林・森・看など)

漢字の発展
意味と音の合成…「記号」に
(視・創など)

*

「解説・使用説明」

- 1: 漢字はなかなか覚えにくいものです。それを学習させるのに、何回も書かせる「習得的」な方法も必要な時もあるでしょうが、「探究型」の思考方法が育った頃からは、漢字のしくみの理解からの学習も求められます。・・興味・関心を持ち意欲的に学ぼうとなるには、やはりしくみの理解が不可欠です。
 - ・・このFWシートは、学習方法の改善を迫るものです。習得しかせない指導者にその改善を迫るときに利用してください
- 2: しくみの基本は・・現象をかたどった「象形」、その象形を組み合わせて複雑なことを表す「会意」、形で表せない概念を位置を表す点などで示した「指事」、意味と音を組み合わせた「形成」です。(これについては「ネット」に豊富に情報あり)
- 3: ついでに、文字の発達の歴史(甲骨文・金文・篆書・隸書・草書・行書・楷書)についての理解があるといいですね。